

福井県公安委員会 開催概要

令和2年9月10日開催 「定例公安委員会」



会議状況

1 事務概況報告

県警察から自動車警ら隊の業務推進状況等について報告があった。

2 包括的案件

〈報告事項〉

(1) 夏期における水難及び山岳遭難事故の発生状況と対応

県警察から、夏期における水難及び山岳遭難事故発生状況と対応について報告があった。

委員から「今夏は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため閉鎖となる海水浴場が多く、監視員がいない状況での海の事故の増加が危惧されたが、県警察の巡回活動や広報活動により杞憂に終わってよかった。秋以降も釣りや登山等による事故が予想されるので、巡回や広報活動を継続してほしい。」との発言があった。

委員から「海水浴場閉鎖により海での事故は若干の減少が認められたが、川での事故が増加している。山岳事故も含め、警察だけの対応が困難なところもあると思われるので、関係機関と連携を図り、事故防止に尽力いただきたい。」との発言があった。

(2) 福井県警察災害警備訓練実施結果

県警察から、9月3日に実施した福井県警察災害警備訓練の結果について報告があった。

委員から「災害に対しては、いつ起こるか分からないという事を常に意識し、あらゆる場面に対応できるよう、新たな取組も取り入れた訓練を実施していただきたい。」との発言があった。

委員から「定期的に訓練することは非常に大切で、訓練の翌日に福井県では何十年ぶりの大きな地震が起こったが、訓練の成果により適切に対応できたのではないかとと思う。訓練で得たことを常に実践できる組織的な体制の強化もほしい。」との発言があった。

(3) 秋の交通安全県民運動の実施

県警察から、9月21日から30日まで実施される秋の交通安全県民運動について報告があった。

委員から「日が暮れるのが早まるにつれ、交通事故も起きやすくなると思うので、反射材着用推進の広報に力を入れていただきたい。交通死亡事故の件数が増加傾向にあるので、しっかり取り組んでいただきたい。」との発言があった。

委員から「年4回の交通安全県民運動も含め、県警察の交通事故抑止対策の取組により、昨年は死亡事故の過去最少を達成できた。県民も交通死亡事故減少を期待しているので、成果が上がるように頑張ってください。」との発言があった。

3 運転免許の処分関係

本日（9月10日）実施した道路交通法違反等に関する意見の聴取4件の実施結果と処分内容に関する説明を受け、原案のとおりこれを決定した。